



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円

国際銅研究会24年4月総会報告

25年生産は24年比3.9%増

増加率は下方修正 日本鉱業協会

日本鉱業協会(関口明会長)はこのほど、国際銅研究会(ICSG)2024年4月春季総会の報告を公表した。ポルトガル・リスボンで4月25日に開かれ、加盟国政府や業界代表者などが参加。日本からは政府代表や業界関係者が出席した。プレス発表された世界の銅需給見通しなどは次の通り。

1. 2024年と25年の世界の銅需給予測

1) 銅鉱石生産

世界の銅鉱石生産量は、24年は23年比で0.5%、25年は24年比3.9%、それぞれ増産と予測している。

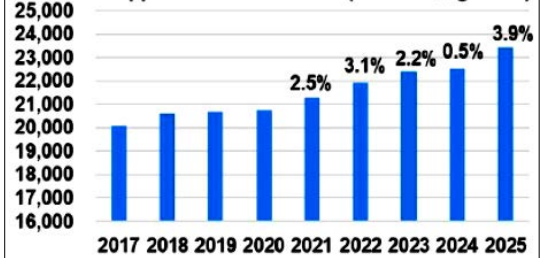
今回の予測では、24年の増加率が23年10月の3.7%から0.5%へ下方修正された。多くの新規プロジェクトの立ち上げが遅れ、各社の生産計画の修正、ファースト・クワンタム社の年産38万トンのコブレ・パナマ鉱山の閉鎖によるものである。

25年には新規操業開始・拡張する主要プロジェクトは、DRコンゴのカモア・カクラ、ロシアのマルミシュコエ。また、いくつかの中小銅鉱山も新規操業開始や拡張によって増産の見込みである。

World Refined Copper Usage and Supply Forecast

REGIONS ('000 t Cu)	COPPER MINE PRODUCTION			REFINED COPPER PRODUCTION			REFINED COPPER USAGE		
	2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025
Africa	3,670	3,979	4,250	2,426	2,525	2,812	184	187	162
N.America	2,367	2,443	2,530	1,999	1,669	1,709	2,128	2,182	2,221
Latin America	8,857	8,917	9,632	2,514	2,854	2,788	381	394	405
Asean+ID	1,053	1,118	1,102	454	671	1,190	1,151	1,237	1,366
Asia ex Asean/CS	2,989	2,760	3,001	14,907	15,788	16,654	18,746	19,166	19,617
Asia-CIS	975	975	1,016	500	515	515	106	107	107
EU	752	759	785	2,467	2,450	2,538	2,985	2,960	3,016
Europe Others	1,241	1,397	1,668	1,234	1,306	1,401	866	882	898
Oceania	883	913	940	445	465	455			
TOTAL	22,401	23,150	24,825	26,547	28,012	30,657	26,549	27,118	27,793
World adjusted 1/2/	22,401	22,514	23,403	26,547	27,280	27,887	26,549	27,118	27,793
% change	2.2%	0.5%	3.9%	4.9%	2.8%	2.2%	2.8%	2.1%	2.5%
World Refined Balance (China apparent usage basis)							-3	162	34

World Copper Mine Production (kt Cu & % growth)



2) 銅地金生産

世界全体の銅地金生産量は、前年比で24年に2.8%、25年に2.2%増産と予測している。

24年の銅地金生産量は、チリ、日本、インド、インドネシア、米国を含む主要生産国で、23年に発生した一連の操業停止、事故、操業上の問題が解消されての増産になる見込み。

世界全体として、24年は鉱石由来の製錬生産量は2.9%、SX-EW由来の生産量は0.5%の増産と予想。25年には、中国の電解処理能力のさらなる増強と、インドネシアとインドにおける新規製錬所の立ち上げが増産に寄与するものの、鉱石由来の生産量の増加は銅精鉱の供給制約があり0.7%の小幅な増加にとどまると予想される。しかし、SX-EW由来の生産量は4.0%増産し、二次原料由来の生産量は、処理能力の増強により6.5%増産すると予想される。(次頁へつづく)

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
 砲金くず・ラジエーターくず等



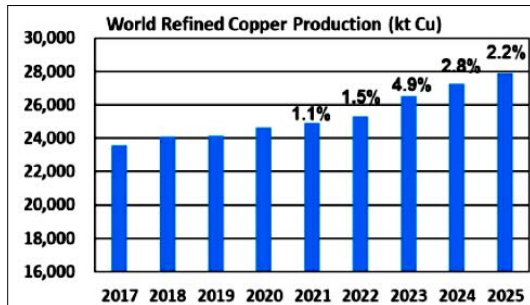
角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
 電話 0774-43-6700(代表)

nikkankinzoku.co.jp

PW NWJ2468797



3) 銅地金消費

世界の銅地金見掛消費量は、前年比で24年に約2.0%、25年に約2.5%増加と予測している。

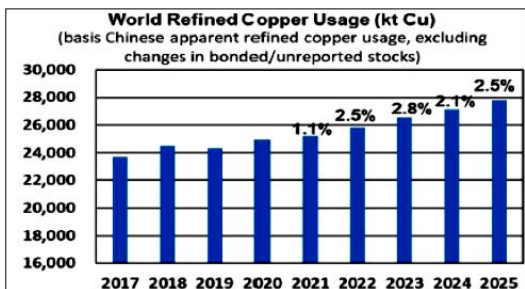
今回の予測では、24年の増加率が23年10月の2.7%から2.0%へ下方修正された。

中国の消費量は24年に約2.0%、25年には1.6%増加すると予想される。

中国を除く世界の消費量は、23年の3%減少の後、24年に2.4%、25年に3.8%の増加と予想される。これは主にインドとその他多くの国々における新しい半導体製造設備の増強によるものである。

世界の経済指標は厳しいものの、製造業での生産改善、新エネルギーへの転換、世界各国における半導体生産能力の強化で、消費量は持続的に増加していく見込み。

銅は経済活動、特に現代の技術社会において不可欠である。加えて、主要国におけるインフラの拡充と、クリーンエネルギーと電気自動車の普及という世界的トレンドが、長期にわたる銅需要増加要因となるだろう。



4) 銅地金需給バランス

世界の銅地金需給予測は、24年には生産が消費を約16万2千トン上回り、25年には生産が消費を約9万4千トン上回る見込み。

ICSGは、グローバル市場のバランスは様々な需給要因により変化するものであると認識している。このため、予見できない要因により、実際の需給が ICSG の予測から逸脱することは起こりうる。

ICSGは、グローバルな市場需給予測の際に、未報告である種々の中国の在庫（国家備蓄、生産者、消費者、貿易業者、保税区域）の増減は考慮に入れていない。これらの在庫は、在庫積み増しや、放出によっては世界の需給を大きく変える要因である。中国の見掛け消費量は（生産＋輸入－輸出＋／＋SHFE 在庫増減）によって算出している。

ICSGは、24年の需給バランス予測について、23年10月（前回予測）の46万7千トンの生産過剰から、今回予測の16万2千トンの生産過剰へ修正した。この差は、主に銅地金生産量の予想が下方修正されたことによるものである。25年の需給については生産が消費を約9万4千トン上回る見込み。

ICSGの次回総会は24年9月にポルトガル・リスボンで開催予定。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2

対外・経済安保政策の推進強化

経済産業省

経済産業省の組織令等を改正する政令が26日に閣議決定され、7月1日の予定で施行される。対外経済政策と経済安全保障政策の推進強化などをねらいとしている。

両政策分野では、通商戦略と経済協力施策の一体的な立案・実施、経済安全保障の確保を強化するため、経済協力関係線を通商政策局に移設するとともに、通商機構部を国際経済部に再編。通商戦略の企画立案に関する司令塔として通商戦略課を新設する。

貿易経済協力局は貿易経済安全保障局に改称し、省

内の経済安全保障施策の総合調整を担う経済安全保障政策課を新設する。

イノベーション、GXの推進では、イノベーション推進及びスタートアップ創出・育成の支援、GX推進の政策的支援などの企画立案のため、産業技術環境局をイノベーション・環境局に改称するとともに、新たにイノベーション、スタートアップ支援を担う課を新設する。

また、上流・下流一体のサプライチェーン強靱化施策を講じるため、資源エネルギー庁資源・燃料部鉱物資源課を製造産業局鉱物課に再編。蓄電池・太陽電池産業施策の推進体制を整備するため、商務情報政策局に電池産業課を新設する。



ペルー：Las Bambas銅鉱山、Chalcobamba鉱床ピット開発は2024年末～25年に完了の見通し

2024年6月20日付け現地報道によると、ペルー鉱業技師協会（IIMP）で講演したMinera Las Bambas社のTicona操業担当副社長は、Las Bambas銅鉱山（Apurimac州）のChalcobamba鉱床のピット開発は2024年2月に第1フェーズに着手し、同年3月に実質的な銅生産を開始した旨と、ピットの完成には2024年末から2025年までかかる見通しを明らかにした。

本ピットの周辺にはHuancuireコミュニティ等の地域住民が存在することから開発は容易ではなく、コミュニティ企業とのサプライヤー契約や環境負荷防止等の対策をとりながら作業を進めていると説明した。

また、Chalcobamba鉱床開発第2フェーズの実施を目的とする環境許認可の準備に取り掛かっているほか、将来的な鉱床別の生産比率はFerrobamba 66%、Chalcobamba 26%、Sulfobamba 8%であると述べた。またSulfobamba鉱床では2033年の開発開始を計画しているが、同エリアではインフォーマル鉱業問題が存在すると述べた。

そしてLas Bambas銅鉱山は、2030年にインテリジェント鉱山（mina inteligente）となり、2050年にカーボンニュートラルを達成することを目指している旨明らかにした。



ペルー：南部鉱物輸送道、トラック走行増加により正規鉱山の輸送が遅延

2024年6月19日付け現地報道によれば、南部鉱物輸送道では零細鉱業やインフォーマル鉱業によるトラック走行が増加し、本道路を利用する正規鉱山の精鉱輸送に遅延等の影響が出ている。

このうちLas Bambas銅鉱山（Apurimac州）関係者は、零細・インフォーマル鉱業のトラック台数は正規鉱山とほぼ同じかそれ以上の規模だとコメントした。

Constancia銅鉱山（Cusco州）関係者は本道路を走行する零細・インフォーマル鉱業のトラックは1日におよそ120台だとし、これは数年前から存在していた問題だが特に2024年に入りトラック台数が急増し、正規鉱山の車両の通常輸送の遅延や停止が起きているほか、5月にはインフォーマル業者の車両事故が11件発生し、本道路の管理強化を政府に対して正式に申請したことを明らかにした。

QRコード (株)日刊金属のサイト
<https://home.nikkankinzoku.co.jp>

日刊金属既刊号公開サイト
<https://nikkankinzoku.co.jp>

QRコード 日刊金属 LINE 公式アカウント
<https://lin.ee/H3K9J5C>

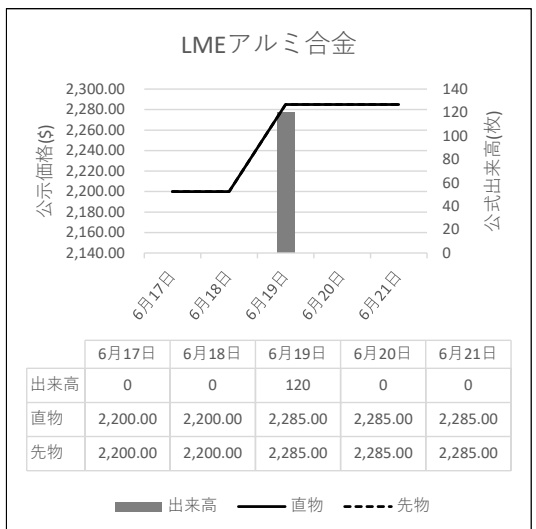
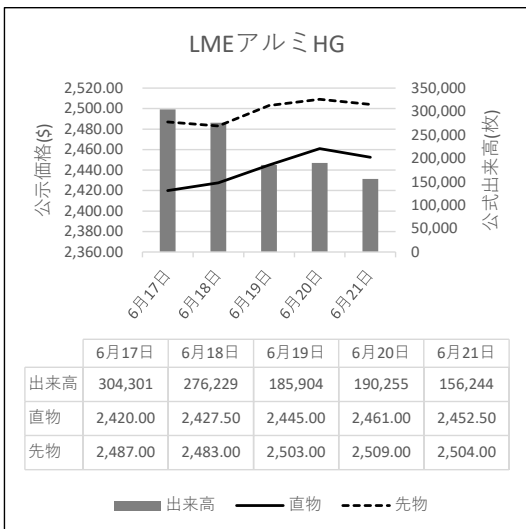
減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

~ LME公式値週間推移 6月17日~6月21日(現地)



故銅市況

26日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,530.00ドルより38.00ドル安の9,492.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,513.25ドルより90.66ドル安の9,422.59ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,677.00ドルより32.00ドル安の9,645.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,661.00ドルより90.00ドル安の9,571.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、前営業日の442.50セントより5.40セント安の437.10セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業日の7万8,770元より50元高の7万8,820元。

26日の東京為替市場TTSレートは、前日の160.56円より0.22円の円安ドル高、1ドル=160.78円。26日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,492.00ドル。

この値と26日の東京外国為替市場USドルTTSレ-

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月25日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1310~1315、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1275~1280、並銅は1240~1250、込銅（高品位=約97%）は1230、セパは888~893。コーペルは要り用筋で829、それ以外は814ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋839、それ以外809~819どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1085~1090どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1290~1310、上銅新くずが1255~1275、普通上銅が1230~1250、2号銅線が1222~1242、並銅が1220~1240、込銅(94-97%)が1168、込銅(90-93%)が1170、下銅が753~803、セパが853~888、コーペルが769~814、黄銅棒地が764~809、黄銅削粉が759~804、黄銅ラジが724~732、交叉ラジが729~786、黄銅銅鋳物が679~686、送りが501~520、上青銅鋳物が1082~1102、並青銅鋳物が1062~1077、上青銅鋳物削粉が1077~1097、並青銅鋳物削粉が1052~1072どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (6月後半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=171円~180円、エンジンコロ=179円~181円、込合金(機械鋳物)=172円~180円、缶プレス(ソフト)=166円~178円。

関西地区 (6月後半)

2S=287円 ~189円、63S=180円 ~314円、印刷版=175円~277円、アルミホイール(1P)=170円~311円、ベースメタル=155円~236円、機械鋳物=170円~174円、ダライ粉=192円~195円、ビス付サッシ=175円~200円、缶プレス=183円~188円。

トから計算した国内採算値は、前日の156万8,000円より4,000円安の156万4,000円。この日、電気銅建値は157万円に据え置かれた。

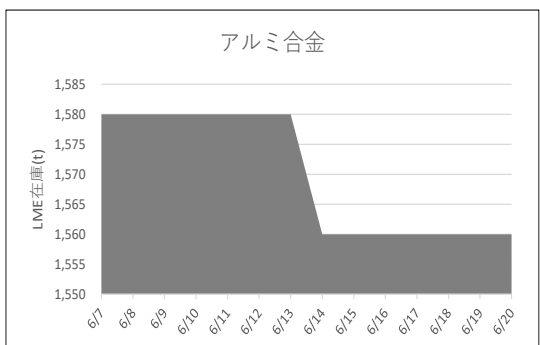
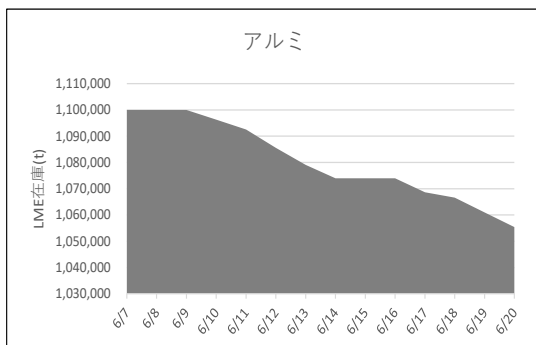
為替動向

25日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0690ドル~1.0700ドルで推移した。FRBが利下げに慎重との観測を背景にユーロ売りドル買いが進んだ。

25日のニューヨーク外国為替市場で円相場は小幅ながら反落した。前日と比べ0.10円の円安ドル高、1ドル=159.60円~159.70円で取引を終えた。FRB高官らの発言から当局は利下げに慎重との観測が拡がり金融引き締めが長期化するとの受け止めが拡がった。日米の金利差が意識され円売りドル買いが促された。ただ、日本政府・日銀による円買いの為替介入に警戒感も根強く円の下値を支えた。

26日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.16円の円安ドル高、1ドル=159.64円~159.66円で推移した。FRBの早期利下げ観測は後退。日米の金利差が開いた状態が当面続くとして円売りドル買いが優勢になった。ただ、金融当局による為替介入への警戒感根強く円相場を下支えした。円は対ユーロでは上昇。8時30分、前日17時と比べ0.09円の円高ユーロ安、1ユーロ=170.97円~170.99円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 6月7日~6月20日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は9,422.59ドル ドル高を背景に投機筋が売り
COMEX銅相場は下落 SHFE銅相場は小反発
LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,814.06ドル、アルミ2,448.00ドル



26日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、25日入電の9,530.00ドルより38.00ドル安の9,492.00ドル。4営業日の続落で1.66%安。この週0.74%の下落。6月に入って4.94%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の9,677.00ドルより32.00ドル安の9,645.00ドル。4営業日の続落で1.53%安。この週0.62%の下落。6月に入って4.60%の下落。

LME公認倉庫の現地24日銅在庫は、21日の16万7,825トンより5,025トン増の17万2,850トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、25日入電の452.70セントより14.60セント安の438.10セント。反落して3.23%安。この週2.51%の下落。6月に入って4.97%の下落。7月限は、25日入電の443.70セントより5.95セント安の437.75セント。3営業日の続落で4.04%安。この週1.45%の下落。6月に入って4.88%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、7月限が、25日入電の7万8,560元より20元高の7万8,580元。反発して0.03%高。この週1.42%の下落。6月に入って4.43%の下落。8月限も、25日入電の7万8,770元より50元高の7万8,820元。反発して0.06%高。この週1.44%の下落。6月に入って4.45%の下落。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、25日入電の3万2,595.00ドルより50.00ドル高の3万2,645.00ドル。反発して0.15%高。この週0.02%の下落。6月に入って1.97%の下落。3か月物の前場売値は、25日入電より横ばいの3万2,850.00ドル。この週0.15%の下落。6月に入って2.01%の下落。

LME公認倉庫の現地24日錫在庫は、21日の4,735トンより10トン減の4,725トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,147.00ドルより31.00ドル安の2,116.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.44%安。この週1.35%の下落。6月に入って5.79%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,190.00ドルより27.00ドル安の2,163.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.23%安。この週1.05%の下落。6月に入って6.04%の下落。

LME公認倉庫の現地24日鉛在庫は、21日の22万3,950トンより425トン減の22万3,525トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,799.00ドルより9.00ドル高の2,808.00ドル。2営業日の続伸で0.79%高。この週0.79%の上伸。6月に入って6.23%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,858.00ドルより11.00ドル高の2,869.00ドル。2営業日の続伸で0.84%高。この週0.84%の上伸。6月に入って5.67%の下落。

LME公認倉庫の現地24日亜鉛在庫は、21日の24万400トンより200トン減の24万200トン。

アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,454.50ドルより3.00ドル安の2,451.50ドル。反落して0.12%安。この週0.04%の下落。6月に入って8.42%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,506.00ドルより7.00ドル安の2,499.00ドル。反落して0.28%安。この週0.20%の下落。6月に入って7.87%の下落。

LME公認倉庫の現地24日アルミ在庫は、21日の104万9,825トンより5,500トン減の104万4,325トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が25日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週3.86%の上伸。6月に入って3.86%の上伸。3か月物の前場売値も、25日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週3.86%の上伸。6月に入って3.86%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、25日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、25日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、25日入電の1万6,955.00ドルより100.00ドル安の1万6,855.00ドル。反落して0.59%安。この週0.47%の下落。6月に入って15.00%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の1万7,270.00ドルより120.00ドル安の1万7,150.00ドル。反落して0.69%安。この週0.29%の下落。6月に入って14.78%の下落。

LME公認倉庫の現地24日ニッケル在庫は、21日の9万906トンより1,104トン増の9万2,010トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: NWJ2468797

LME公示価格(US\$)／6月25日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,492.00	32,645.00	2,116.00	2,808.00	2,451.50	2,285.00	2,520.00	16,855.00
	前営業日比	▲ 38.00	50.00	▲ 31.00	9.00	▲ 3.00	0.00	0.00	▲ 100.00
先物	公示価格	9,645.00	32,850.00	2,163.00	2,869.00	2,499.00	2,285.00	2,520.00	17,150.00
	前営業日比	▲ 32.00	0.00	▲ 27.00	11.00	▲ 7.00	0.00	0.00	▲ 120.00

海外非鉄金属相場

(6月26日 入電・現地 6月25日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比. Row: NYコメックス相場.

Table with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比. Row: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム.

Table with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比. Row: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム.

Table with columns: LME (円ペス/キロ), COMEX, 上海. Row: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2950.0 (▲35.0), 2904.4 (▲43.9).

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35.

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc. Values: 2325.05 (▲3.70), 13600, 3.80, etc.

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O/Dレート, M\$/US\$レート, etc. Values: 3.7600, 4.7077, etc.

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: LME在庫(トン), 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 上海在庫(トン), 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: 先物気配. Rows: LMEプレマーケット(ドル), 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 上海相場, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 438, 78580, 20305, 23615, 18890, 134890, etc.

*26日のKLMTは入電がありません。

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 78580, 20305, 23615, 18890, 134890, etc.

非鉄金属製品相場

(6月26日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1890	1890	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1940	1940	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	2020	2090	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	1950	2090	鉛板1.5ミリ	600	600	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	1920	2060	鉛線3ミリ	430	430	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	1800	1860	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1855	1905	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	41~43.6
銅線0.9ミリ	1880	1920	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	113~120
銅帯6×50	1760	1860	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	283~301
銅平角線	2080	2090	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1535	1505	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2172~2308
〃 0.3ミリ	1565	1535	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3366~3578
黄銅大板2×1×2	1685	1685	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5640~5995
黄銅管	2015	2075	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3357~3556
復水器用黄銅管	1985	2045	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4767~5050
黄銅棒快削25ミリ	1275	1290	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1305	1320	貴金属(一般小口向け)			3C×2	157-161
四角棒	1335	1350	白金(グラム)	◆ 5658		4C×2	211-216
鍛造用	1315	1330	パラジウム(グラム)	◆ 5610		6C×2	303-310
ネーバル	1415	1430	金(グラム)	◆ 13164		7C×2	348-356
高力	1415	1430	銀(キログラム)	◆ 166320		合金鉄 4月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1720	1685	レアメタル輸入価格 4月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	148
黄銅平角線ロール仕上	1920	1895	金属ケイ素(99.99%未満)	357		〃 その他	202.1
黄銅条1.5×100	1530	1520	モリブデン酸化物	5068		フェロシリコン55%以上	223
リン青銅板-一般用1.0ミリ	3560	3550	タンタル	77437		フェロクロム4%以上炭素含有	260
〃 パネ用0.3ミリ	3800	3800	マグネシウム	411		フェロモリブデン純分60%以上	4963
リン青銅棒25ミリ	3650	3660	コバルト	4865		フェロバナジウム	3119
リン青銅線3ミリ	4100	4110	インジウム	35222		フェロニッケル33%未満	645.8
洋白板-一般用1.0ミリ	4090	4240				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	4210	4380					

減摩合金	6月17日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6165
2種	6005
3種	5830
4種	5180
5種	4810
7種	1865
8種	1660
9種	1410

銅合金地金	6月3日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1605
2種	2035
3種	2140
6種	1790
7種	1905
YBSC 3種	1395
LBC 3種	2045
PBC 2種	2175



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1570(25) 金 11,945(26)
 () 実施日 電気鉛 405(24) 銀 150,230(26)
 電気亜鉛 499(25) 錫(99.99%) 6,550(24)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (6月26日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 66,000 ~ 70,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金	大阪 仲間相場		東京 仲間相場	
	1トン以上外税持込	高値	安値	高値		安値	高値	安値	
1号銅線	1377	1376	◆1511	◆1506	◆1513	◆1508			
2号銅線	1335	—	電気亜鉛	465	459	465	459		
上銅(新切)	1348	1339	蒸留亜鉛	453	447	453	447		
雑ナゲット	1178	1177	再生ダイカスト亜鉛2種	393	387	393	387		
並銅	1290	1271	再生亜鉛(98%)	348	342	348	342		
下銅	1271	1241	電気鉛	383	380	384	381		
銅削粉	1251	1241	再生鉛1号	363	353	359	354		
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	368	364	364	360		
新切黄銅セバ	1033	1044	錫1号	5300	5250	5300	5250		
コーベル	997	1000	アンチモン	2400	2350	2400	2350		
黄銅棒地	975	988	ニッケル(メッキ用)	2900	2850	2900	2850		
黄銅削粉	969	983	コバルト	5000	4700	5000	4700		
並黄銅	935	915	セレニウム	4100	3900	4100	3900		
黄銅ラジエター	836	820	ビスマス	1600	1500	1600	1500		
交叉ラジエター	883	866	カドミウム	800	750	800	750		
黄銅鑄物	940	—	マグネシウム合金	470	450	470	450		
山送り(55%)	550	—	アルミ地金99.70%	◆441	◆437	◆443	◆439		
上青銅鑄物	1122	—	アルミ二次地金99%	375	370	375	370		
並青銅鑄物	1120	1108	〃 90%	350	345	350	345		
上青銅鑄物削粉	1115	—	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462		
並青銅鑄物削粉	1105	1092	鑄物用 C2BS	489	484	491	486		
新切リン青銅(伸銅)	—	1402	青銅合金地金3種	1940	1930	1885	1875		
〃 (鑄物)	1236	—	〃 6種	1670	1660	1585	1575		
リン青銅削粉	1154	1146	ハンダ錫60%	3870	3830	3890	3860		
新切洋白(電子材)	1166	1153	〃 50%	3350	3300	3370	3340		
新切亜鉛	268	268	〃 40%	2885	2825	2840	2810		
ダイカストくず	185	185	減摩合金2種	5565	5535	5570	5540		
亜鉛ドロス	165	175	〃 4種	4790	4765	4795	4765		
上鉛	220	218	〃 7種	1670	1620	1670	1620		
電池素鉛ケース込	85	85	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		95	100		
活字鉛	200	197		〃 ダライ粉		80	85		
新切アルミ1級	310	313		高耐食ステンレスSUS316		285	285		
新切サッシ1級	320	311		耐熱ステンレスSUS310		410	410		
新切合金1級	306	296		13クローム 新切		35	32		
機械鑄物1級	246	259		ハイス 9種		180	180		
ビス付サッシP	260	262							
合金削粉P	203	199							
込ガラP	166	170							
カン・バラ	232	226							

